３　変更（法附則５条１項）の届出

ア　届出にあたって

・　既存店が、立地法施行日以後最初に変更を行おうとする場合の届出になります。
・　変更を行おうとするときは、当該変更事項以外の事項も届出を行うこととなっていますが、当該変更が生活環境に与える影響が変化する部分のみが審査対象となります。
・　基本的には変更事項については変更前と変更後、変更のない項目は現況を記載します。
・　店舗によって駐車場や駐輪場がない場合がありますが、立地法の届出を機に指針等に照らし来店者対応等について是非検討するようにしてください。
・　増床や建替えなどにより店舗面積等を変更しようとする場合は、駐車場台数の設定など早めに相談してください。

○　「既存店」とは、立地法施行日（平成１２年６月１日）において小売業を行っている店舗面積の合計が 1,000 ㎡を超えている店舗です（詳細はP9）。
○　法附則５条 1 項の届出が必要な場合は下記のとおりです（法施行日以後最初に変更する場合）。
　・　店舗面積の合計の増加・減少
　・　配置に関する事項（駐車場の位置の変更・収容台数の減少・増加、駐輪場の位置の変更・収容台数の減少・増加、荷さばき施設の位置の変更・面積の減少・増加、廃棄物保管施設の位置の変更・容量の減少・増加）
　・　運営に関する事項（開店時刻の繰上げ・繰下げ、閉店時刻の繰下げ・繰上げ、駐車場利用時間帯の変更、駐車場の出入口の数・位置の変更、荷さばき可能時間帯の変更）
※　下線は法６条２項の届出事項と異なる点ですので、留意してください。
※　店舗面積及び閉店時刻は旧大店法の届出事項ですので、それをもとにしてください。
※　旧大店法の届出については、平成１２年６月１日現在の名簿が窓口で閲覧できます。

イ　各項目について（詳細は記載例及び新設の届出を参照）

（駐車場の利用実態調査）
・　営業時間の変更に伴い駐車場の利用時間が変更になる場合は、駐車場の利用実態調査により予測します。変更のない場合は利用実態調査に基づくピーク時の台数を記載します。

（駐輪場の台数）
・　区市町村の条例制定前に駐輪場を設置している場合は、その旨記載してください。

（騒音予測・評価）
・　騒音予測不要の場合があります。⇒P32 参照

（廃棄物の保管施設）
・　営業時間の変更の場合は、実績に基づき、廃棄物等の排出量の予測をします。変更のない場合は現況の保管容量を記載します。

ウ　注意事項

・　旧大店法では、届出者は設置者及び小売業者でしたが、立地法では届出者は設置者（建物所有者）のみとなっています。届出の際、誤りのないようお願いします。
・　建物所有者の確認のため、建物登記簿謄本（またはその写し）の提出をお願いする場合もありますので留意してください。
・　届出書作成にあたっては、適宜、新設の届出（届出上の注意、添付図面、騒音予測等）を参照ください（特に建替えは、新設を参考にしてください）。

＜記載例　変更【法附則５条１項】＞

様式第４（第５条第３項関係）

※　受理年月日	
※　受理番号	
※　備　　考	

※　この欄には記載しないでください。
　　届出の際、都で使用します。

大規模小売店舗を設置している者の変更事項届出書

○○年○○月○○日

東京都知事　殿

（設置者）
氏　　名　○○株式会社（かぶしきがいしゃ）
代表者名　代表取締役（だいひょうとりしまりやく）　○○　○○
所 在 地　東京都（とうきょうと）○○区（く）○○○丁目（ちょうめ）○番（ばん）○号（ごう）

※　個人の場合は氏名、法人の場合は名称並びに代表者の役職及び氏名を記載してください。
※　法人の代表者の役職名は登記簿記載のとおり記載してください。
※　設置者の項目全てにふりがなを記載してください。
※　設置者が複数名いる場合、全て記載してください。多数の場合は「設置者一覧」を添付し、「別紙（設置者一覧）のとおり」と記載してください。

（届出担当者）
所属部署　○○部○○課
担当者名　○○　○○
電話番号
ﾌｧｸｼﾐﾘ番号

大規模小売店舗立地法附則第５条第１項（法附則第５条第３項において準用する場合を含む。）の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

１　大規模小売店舗の名称及び所在地

・　名　　称　○○マーケット○○店（てん）
・　所 在 地　東京都（とうきょうと）○○区（く）○○○丁目（ちょうめ）○番（ばん）○号（ごう）

※　所在地には、建物の住居番号が付定されている場合は、住居表示を記載してください。
※　それ以外の場合は、土地登記簿上の地番を記載してください。
※　土地が分筆登記されている場合、店舗部分の最も大きい部分を占める地番を記載し、地番の後に「ほか」と記載してください。
※　丁目表記は漢数字で記載してください。
※　全てにふりがなを記載してください。

2　変更しようとする事項

※　変更しようとする事項を記載します。
※　変更事項が複数の場合は、変更しようとする事項ごとに通し番号をふってください。
※　記載方法や順番は、新設の届出に準拠してください。

(1) 大規模小売店舗内の店舗面積の合計
（変更前）　○，○○○㎡
（変更後）　○，○○○㎡

※　小売業を行うための店舗の用に供される床面積の合計を記載してください。
※　小数点以下第１位を四捨五入してください。

(2) 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

※　各施設の№は、配置図上に記載の番号を記載してください。
※　位置、種類は、記載例を参考に記載してください。
※　届出以外の併設施設や施設全体については、特記事項として記載してください。

ア　駐車場の位置及び収容台数
（変更前）

№.	位　　置	収容台数	駐車場の種類
№.○	○○○○（図№.○）	○○○台	○○駐車場
№.○	○○○○（図№.○）	○○○台	○○駐車場
合　　計		○○○台	

（変更後）

№.	位　　置	収容台数	駐車場の種類
№.○	○○○○（図№.○）	○○○台	○○駐車場
№.○	○○○○（図№.○）	○○○台	○○駐車場
合　　計		○○○台	

【記載例】
・位置　→　敷地内北側、店舗屋上、隔地など
・駐車場の種類　→　平面駐車場、立体駐車場（自走式、機械式）、公共駐車場など

特記事項

【記載例】
届出○台のほかに、併設施設（シネマコンプレックス、飲食店）○台、業務用○台、施設全体で○台の駐車場を設置します。

イ　駐輪場の位置及び収容台数
（変更前）

№.	位　　置	収容台数
№.○	○○○○（図№.○）	○○○台
№.○	○○○○（図№.○）	○○○台
合　　計		○○○台

（変更後）

№.	位　　置	収容台数
№.○	○○○○（図№.○）	○○○台
№.○	○○○○（図№.○）	○○○台
合　　計		○○○台

【記載例】
・位置　→　敷地内南側、店舗地下１階、隔地など

特記事項

【記載例】
自動二輪車の駐車場を別途○台分設置します。

【記載例】
駐輪場は併設施設分と共用します。届出○台のほかに、従業員用○台、施設全体で○台の駐輪場を設置します。

ウ　荷さばき施設の位置及び面積

（変更前）

No.	位　　置	面積
No.○	○○○（図No.○）	○○．○○㎡
合　　計		○○㎡

（変更後）

No.	位　　置	面積
No.○	○○○（図No.○）	○○．○○㎡
No.○	○○○（図No.○）	○○．○○㎡
合　　計		○○㎡

※　合計値は、小数点以下第１位を四捨五入してください。

特記事項

【記載例】
届出○㎡のほかに、併設施設○㎡、業務用○㎡、施設全体で○㎡の荷さばき施設を設置します。

エ　廃棄物等の保管施設の位置及び容量

（変更前）

No.	位　　置	容量
No.○	○○（図No.○）	○○．○○○○㎥
No.○	○○（図No.○）	○○．○○○○㎥
合　　計		○○．○○㎥

（変更後）

No.	位　　置	容量
No.○	○○（図No.○）	○○．○○○○㎥
合　　計		○○．○○㎥

※　廃棄物等保管施設の容器等の詳細図と、容器に基づき算定した保管容量の算出式を図面等に記載してください。
※　各保管施設の容量は、小数点以下第５位を四捨五入し、小数点以下第４位まで記載してください。
※　合計値は、小数点以下第３位を四捨五入し、小数点以下第２位まで記載してください。

特記事項

【記載例】
上記廃棄物等保管施設は、併設施設（飲食店、サービス施設）の廃棄物等保管施設と共用します。

(3) 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

ア　大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

※ 小売業者が複数ある場合は、「別紙（小売業者一覧）のとおり」と記載してください。
※ 別紙の場合で複数の営業時間がある場合、公告は「〇〇ほか」と表記します。
※ 年末年始やセール期間、夏季等に開店時刻の繰上げ又は閉店時刻の繰下げを行う場合は、「午前〇時〇分（ただし年間〇日は午前〇時〇分）」等と記載してください。

（変更前）

開店時刻	午前〇時〇〇分
閉店時刻	午後〇時〇〇分

（変更後）

開店時刻	午前〇時〇〇分
閉店時刻	午後〇時〇〇分

イ　来客が駐車場を利用することができる時間帯

（変更前）

No.	駐車可能時間帯
No.〇	午前〇時〇〇分～午後〇時〇〇分
No.〇	午前〇時〇〇分～午後〇時〇〇分

（変更後）

No.	駐車可能時間帯
No.〇	午前〇時〇〇分～午後〇時〇〇分
No.〇	午前〇時〇〇分～午後〇時〇〇分

※ 駐車場のNo.を記載してください（配置図記載のNo.と同じ）。
※ 駐車場ごとに駐車可能時間帯が異なる場合は、それぞれについて記載してください。

ウ　駐車場の自動車の出入口の数及び位置

（変更前）

No.	出入口の数	位　　置
No.〇	入口No.1、出口No.1	〇〇〇〇（図No.〇）
No.〇	出入口No.1、出口No.2	〇〇〇〇（図No.〇）
合計	4箇所	

（変更後）

No.	出入口の数	位　　置
No.〇	入口No.1、出口No.1	〇〇〇〇（図No.〇）
No.〇	出入口No.1	〇〇〇〇（図No.〇）
合計	3箇所	

※ 駐車場のNo.を記載してください（配置図記載のNo.と同じ）。
※ 出入口の数は、出入口等のNo.を記載し、合計欄に箇所数を記載してください。

【記載例】
・位置　→　敷地南側、敷地北西側、隔地など

エ　荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

（変更前）

No.	荷さばき可能時間帯
No.○	午前○時○○分～午後○時○○分

（変更後）

No.	荷さばき可能時間帯
No.○	午前○時○○分～午後○時○○分
No.○	午前○時○○分～午後○時○○分

※　荷さばき施設のNo.を記載してください（配置図記載のNo.と同じ）。
※　施設が複数で、荷さばき可能時間帯が異なる場合は、それぞれ記載してください。

3　変更しようとする年月日

○○年○○月○○日

※　法５条１項４号及び５号に掲げる事項の変更は届出日から８か月後の同一の日の翌日以降の日付になります。
※　配置事項と運営事項の変更年月日が異なる場合は、それぞれ記載してください。

4　以下に掲げるもののうち、上記２の変更に係るもの以外の事項

※　変更する事項（上記２に記載した事項）以外の事項について記載してください。

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

※　小売業者が複数ある場合は、「別紙（小売業者一覧）」に全てを記載し、本欄には、「別紙（小売業者一覧）のとおり」と記載してください。

ア　小売業を行う者の氏名又は名称

イ　住所又は所在地

ウ　法人にあっては代表者の氏名

エ　当該小売業者の店舗面積

(2) 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

○，○○○㎡

※　小売業を行うための店舗の用に供される総床面積を記載してください。
※　小数点以下第１位を四捨五入してください。

(3) 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

※ 各施設の№は、配置図上記載の番号を記載してください。
※ 位置、種類は、記載例を参考に記載してください。
※ 届出以外の併設施設や施設全体については、特記事項に記載してください。

ア　駐車場の位置及び収容台数

№.	位　　置	収容台数	駐車場の種類
№.○	○○○○（図№.○）	○○○台	○○駐車場
№.○	○○○○（図№.○）	○○○台	○○駐車場
合　　計		○○○台	

【記載例】
・位置　→　敷地内北側、店舗屋上、隔地など
・駐車場の種類　→　平面駐車場、立体駐車場（自走式、機械式）、公共駐車場など

特記事項

【記載例】
届出○台のほかに、併設施設（シネマコンプレックス、飲食店）○台、業務用○台、施設全体で○台の駐車場を設置しています。

イ　駐輪場の位置及び収容台数

№.	位　　置	収容台数
№.○	○○○○（図№.○）	○○○台
№.○	○○○○（図№.○）	○○○台
合　　計		○○○台

【記載例】
・位置　→　敷地内南側、店舗地下１階、隔地など

特記事項

【記載例】
自動二輪車の駐車場を別途○台分設置しています。

【記載例】
駐輪場は併設施設分と共用します。届出○台のほかに、従業員用○台、施設全体で○台の駐輪場を設置しています。

ウ　荷さばき施設の位置及び面積

№.	位　　置	面積
№.○	○○○（図№.○）	○○．○○㎡
合　　計		○○㎡

※ 合計値は、小数点以下第１位を四捨五入してください。

特記事項

【記載例】
届出○㎡のほかに、併設施設○㎡、業務用○㎡、施設全体で○㎡の荷さばき施設を設置しています。

エ　廃棄物等の保管施設の位置及び容量

No.	位　　置	容量
No.○	○○（図No.○）	○○．○○○○㎥
No.○	○○（図No.○）	○○．○○○○㎥
合　　計		○○．○○㎥

容量算定根拠：　図No.○　廃棄物等保管施設詳細図のとおり

※　廃棄物等保管施設の容器等の詳細図と、容器に基づき算定した保管容量の算出式を図面等に記載してください。
※　各保管施設の容量は、小数点以下第５位を四捨五入し、小数点以下第４位まで記載してください。
※　合計値は、小数点以下第３位を四捨五入し、小数点以下第２位まで記載してください。

特記事項

【記載例】
　上記廃棄物等保管施設は、併設施設（飲食店、サービス施設）の廃棄物等保管施設と共用しています。

(4) 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

ア　大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

※　小売業者が複数ある場合は、「別紙（小売業者一覧）のとおり」と記載してください。
※　別紙の場合で複数の営業時間がある場合、公告は「○○ほか」と表記します。
※　年末年始やセール期間、夏季等に開店時刻の繰上げ又は閉店時刻の繰下げを行う場合は、「午前○時○分（ただし年間○日は午前○時○分）」等と記載してください。

開店時刻	午前○時○○分
閉店時刻	午後○時○○分

イ　来客が駐車場を利用することができる時間帯

No.	駐車可能時間帯
No.○	午前○時○○分～午後○時○○分
No.○	午前○時○○分～午後○時○○分

※　駐車場のNo.を記載してください（配置図記載のNo.と同じ）。
※　駐車場ごとに駐車可能時間帯が異なる場合は、それぞれについて記載してください。

ウ　駐車場の自動車の出入口の数及び位置

No.	出入口の数	位　　置
No.○	入口No.1、出口No.1	○○○○（図No.○）
No.○	出入口No.1	○○○○（図No.○）
合計	3箇所	

※　駐車場のNo.を記載してください（配置図記載のNo.と同じ）。
※　出入口の数は、出入口等のNo.を記載し、合計欄に箇所数を記載してください。

【記載例】
・位置　→　敷地南側、敷地北西側、隔地など

エ　荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

No.	荷さばき可能時間帯
No.○	午前○時○○分～午後○時○○分

※　荷さばき施設のNo.を記載してください（配置図記載のNo.と同じ）。
※　施設が複数で、荷さばき可能時間帯が異なる場合は、それぞれ記載してください。

様式第４　別紙（小売業者一覧）

番号	設置階	氏名（名称）	法人の場合代表者氏名	住所（所在地）	主として販売する物品	店舗面積	開店時刻		閉店時刻	
							変更前	変更後	変更前	変更後
1-1	Ｂ１	株式会社○○	代表取締役○○　○○	東京都○区○○丁目○番○号	食料品	1,500㎡	24時間		24時間	
1-2	Ｂ１	同上	同上	同上	食料品	1,300㎡	午前○時○分	24時間	午後○時○分	24時間
2-1	１Ｆ	株式会社○○	代表取締役○○　○○	東京都○区○○丁目○番○号	衣料品	1,800㎡	午前○時○分	午前○時○分	午後○時○分	午後○時○分
2-2	２Ｆ	同上	同上	同上	衣料品	900㎡	午前○時○分	午前○時○分	午後○時○分	午後○時○分
3	３Ｆ	株式会社○○	代表取締役○○　○○	東京都○区○○丁目○番○号	書籍	500㎡	午前○時○分	午前○時○分	午後○時○分	午後○時○分
4	３Ｆ	株式会社○○	代表取締役○○　○○	東京都○区○○丁目○番○号	生活雑貨	200㎡	午前○時○分	午前○時○分	午後○時○分	午後○時○分
5	３Ｆ	株式会社○○	代表取締役○○　○○	東京都○区○○丁目○番○号	ＣＤ・楽器	600㎡	午前○時○分	午前○時○分	午後○時○分	午後○時○分
小売業者数合計		５社			店舗面積合計	6,800㎡				

※店舗面積はテナントの面積のみです。共通通路部分は含みませんので、小売業者の店舗面積と立地法届出店舗面積は一致しません。

※　店舗面積はテナントの面積のみを記載してください。
※　共通通路部分は含みませんので、小売業者の店舗面積と届出店舗面積が一致しない場合がありますが、その場合は、その旨を欄外に記載してください。
※　同一小売業者で売場等が異なる場合は、番号欄に枝番を使用してください。

Ⅰ　添　　付　　書　　類

大規模小売店舗立地法に基づく書類

1　法人にあってはその登記事項証明書、個人にあってはその住民票の写し

【規則第４条第１項第１号】

届出書（正本のみ）に添付　又は　登記情報連携システムにて確認のため省略

※　個人の場合はP30を参照してください。

2　主として販売する物品の種類

【規則第４条第１項第２号】

小売業者名	主として販売する物品の種類

※ 小売業者が複数ある場合は、「別紙（小売業者一覧）のとおり」と記載してください。

3　建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

【規則第４条第１項第３号】

(1) 建物配置図　　（図№.○）

※　「『Ⅱ－１　添付図面」を参照してください。

(2) 各階平面図　　（図№.○～○）

※　「Ⅱ－１　添付図面」を参照してください。

4　大規模小売店舗の立地環境

(1) 当該大規模小売店舗の周辺環境

【記載例】
当該店舗は、○○線「○○駅」の南約○ｍに位置しています。
東側は、都道○○号（○○通り）を挟んで低層住居が立地しています。
西側は、都道○○号（○○通り）を挟んで事業所及び商業施設が立地しています。
南側は、病院が隣接しています。
北側は、都道○○号（○○街道）を挟んでマンション及び駐車場が立地しています。

※ 当該店舗は、○○地区再開発地域で建替えを予定している。

※　最寄駅からの方向及び距離を記載してください。
※　当該店舗の周辺の道路状況、周辺の立地などを簡潔に記載してください。
※　特に、商業集積地か、住宅地の立地かが明確に分かるように示してください。
※　「建替え」の場合は、特記事項として、あわせて記載してください。

(2) 用途地域

○○地域（○○%）、○○地域（○○%）

※　用途地域の正式名称、その割合を記載してください。
※　複数の用途地域がまたがる場合は、それぞれの割合を記載してください。

(3) 最寄り駅からの距離

○○線「○○駅」から○○ｍ

※　最寄り駅の改札から店舗の敷地を結んだ地図上の水平直線距離を記載してください
（必要駐車場台数の計算の基礎になりますので、正確に記載してください）。

5　建物構造及び規模

※　２以上の建物に分かれる場合はそれぞれについて記載してください。

(1) 建物構造

鉄骨・鉄筋コンクリート造　　地下○階、地上○階、塔屋○階

(2) 店舗面積等の内訳

※　建築面積及び延べ床面積の定義は建築基準法によるものとします。

ア　敷地面積　　○，○○○㎡
イ　建築面積　　○，○○○㎡
ウ　延べ床面積　　○，○○○㎡
エ　各階ごとの店舗面積及び延べ床面積等

【記載例】　　（単位：㎡）

区分／階数	店舗面積	併設施設ａ		併設施設ｂ	駐車場	その他（共用施設等）	延べ床面積
		オフィス	マンション	ａ以外の併設施設			
10F				○，○○○			○，○○○
∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫
2F	○，○○○		○，○○○			○○○	○，○○○
1F	○，○○○	○○○			○，○○○	○○○	○，○○○
B１F	○，○○○				○，○○○	○○○	○，○○○
計	○，○○○	○○○	○，○○○	○，○○○	○，○○○	○○○	○，○○○

注）四捨五入により、個々の数値の和と計の欄が合致しない場合がある。

※　各区分・各階ごとの数値もそれぞれ小数点以下第１位を四捨五入してください。

(3) 施設構成

区分／施設名	面積		小売店舗に対する面積の割合	営業時間
小売店舗	（○○他○社（名））　㎡		100%	午前○時○○分～午後○時○○分（ただし、地下１階は24時間営業）
併設施設a	㎡			
	オフィス（○社）	㎡		
	住居（○戸）	㎡		
併設施設b（ａ以外の併設施設）	㎡		%	
	飲食（○店舗）	㎡		午前○時○○分～午後○時○○分
	映画館	㎡		午前○時○○分～午後○時○○分
	ゲームセンター	㎡		午前○時○○分～午後○時○○分
合計		㎡		

※　併設施設（併設施設ａ、併設施設ｂ）の考え方は、「指針」を参照してください。

※ 併設施設の駐車場等について

区　分	小売店舗との共用・別途の別	備　考
駐車場	(共用)・別途	飲食、映画館、ゲームセンター
	共用・(別途)	オフィス、住居
自動二輪駐車場	(共用)・別途	
駐輪場	(共用)・別途	
荷さばき施設	(共用)・別途	
廃棄物等保管施設	(共用)・別途	飲食、映画館、ゲームセンター
	共用・(別途)	オフィス、住居

※　併設施設がある場合のみ記載してください。

(4) 新設をした日

○○年○○月○○日　（　建物竣工日　○○年○○月○○日　）

6　必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠

【規則第４条第１項第４号】

(1) 現在駐車場が設置されている店舗の場合

ア　現状駐車台数　○○○台

イ　大規模小売店舗駐車場利用実態調査及び予測評価

※　駐車場利用実態調査は、平日若しくは休日のうち１日、繁忙日で実施してください。
※　平日を選択した場合は繁忙日であることの理由を記載してください。
※　調査を行う時間帯は、駐車場が利用できる時間帯で実施してください。
※　駐車場が複数ある場合は、それぞれの駐車場で作成してください。
※　滞留台数、滞留長については、その時間帯１時間の最大数値を記載してください（公道での入庫待ちが出た場合の台数及びその長さ）。
※　駐車場が満車でない場合でも、歩行者、自転車等の通過待ちのため、２台以上の入庫待ちが一時的に発生した場合には、その数を記載してください。
※　延刻した部分は網掛けで表示し、予測根拠を記載してください。

①実態調査

（調査年月日：○○年○○月○○日（○曜日））

時間帯	入庫台数	出庫台数	在庫台数	滞留台数	滞留長
9時　～　10時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
10時　～　11時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
11時　～　12時	○○台	○○台	○○台	○○台　※	○○m　※
12時　～　13時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
13時　～　14時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
14時　～　15時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
15時　～　16時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
16時　～　17時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
17時　～　18時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
18時　～　19時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
19時　～　20時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
20時　～　21時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
合計	○○台	○○台			

（注）　※印は、歩行者、自転車等通過待ちのための一時的な滞留です。

②予測評価

時間帯	入庫台数	出庫台数	在庫台数	滞留台数	滞留長
8時　～　9時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
9時　～　10時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
10時　～　11時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
11時　～　12時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
12時　～　13時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
13時　～　14時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
14時　～　15時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
15時　～　16時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
16時　～　17時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
17時　～　18時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
18時　～　19時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
19時　～　20時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
20時　～　21時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
21時　～　22時	○○台	○○台	○○台	○○台	○○m
合計	○○台	○○台			

ウ　駐車場の料金の有無

駐車場の料金の有無	理　　由
有　・　無	

(2) 現在駐車場が設置されていない店舗の場合

※　車での来店客への対応や対策を具体的に記載してください。
　　なお、設置の必要性についてコメント等があれば記載してください。

7　来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法、管理体制

【規則第４条第１項第６号】

(1) 周辺見取図に来客の自動車の案内経路を表示した図面　（ｐ.○　図№.○）

※　『Ⅱ－１　添付図面』を参照してください。

(2) 経路等を来客者に知らせる方法及び管理体制

※　変更に伴って新たに対策を追加した場合は、その旨記載してください。また図面にも追加し記載してください。

項　目	具体的な内容
案内表示の設置（看板等）	（設置場所・内容等） ※　看板、ミラー、出庫警報などの出入口の安全対策の設備は、「建物配置図」等に配置場所を記載してください。また、案内誘導看板は「周辺見取図」等に記載してください。
ちらし等の配布	（配布方法・内容等）
交通整理員の配置	（配置場所・人数・配置日時等） ※　交通整理員の配置については、平常時及び繁忙時に分け、対応を詳しく記載してください。 ※　交通整理員とは別に安全対策を行う係員がいる場合は、その旨も記載してください。 ※　交通整理員等は、「建物配置図」等に配置場所を記載してください。

店舗営業時間外、深夜時間帯の管理等	（配置場所・人数・配置日時、防犯対策等）
右折入出庫の有無	※　右折入出庫がある場合は、理由及び安全対策を具体的に記載してください。 【記載例】 出入口№○については、前面道路が一方通行のため、右折入出庫としている。このため、出入口には交通整理員を常時配置し、安全確保に努める。
その他	※　通学時間帯の対応など、特に配慮していることがあれば記載するとともに、適宜、図面にも盛り込んでください。 【記載例】 出入口№△には、右折出庫禁止看板、ミラーを設置する。

8　駐輪場について

(1) 当該区市町村の条例等算出根拠

※　駐輪場の台数について条例等の算出根拠がある場合は記載してください。

(2) 駐輪場の構造、収容台数及び面積

№.	構造	収容台数		合計	面積	駐輪区画の大きさ（1台当たり）	
		自転車	原付			自転車用	原付用
№.○	ラック式	○○台	○○台	○○台	○○㎡	○．○m×○．○m	
№.○	平面式	○○台	○○台	○○台	○○㎡	○．○m×○．○m	○．○m×○．○m
№.○	機械式	○○台	○○台	○○台	○○㎡	○．○m×○．○m	
合計		○○台	○○台	○○台	○○㎡		

※　収容台数の端数処理は、区市町村の条例、要綱等を確認してください。
※　駐輪場が複数ある場合は、合計を入れてください（合計は届出台数と一致します）。

(3) 駐輪場の管理体制

項　　目	具体的な内容
整理員等の配置	※　配置場所・人数・配置日時等を記載してください。 ※　駐輪場の整理員等の配置がある場合は、「建物配置図」等にも記載してください。
店舗営業時間外、深夜時間帯の管理等	※　配置場所・人数・配置日時、防犯対策等を記載してください。
料金の有無及び理由	（　有　・　無　）

※　自動二輪駐車場がある場合は、新設を参考に、適宜記載してください。

9　荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯

【規則第４条第１項第７号】

※　荷さばき計画に変更がある場合は変更前と変更後の計画を記載してください。
※　変更がない場合は現状の運用台数等を記載してください。
※　廃棄物車両欄は、廃棄物車両が荷さばき施設を利用する場合のみ記載してください。

〈 変更前 〉

時間帯	２ｔ車	４ｔ車	計	廃棄物車両	平均的な荷さばき等処理時間			延べ荷さばき処理時間
10時　～ 11時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
11時　～ 12時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
12時　～ 13時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
13時　～ 14時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
14時　～ 15時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
15時　～ 16時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
16時　～ 17時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
17時　～ 18時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
18時　～ 19時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
19時　～ 20時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
合計	○台	○台	○台	○台				

〈 変更後 〉

時間帯	２ｔ車	４ｔ車	計	廃棄物車両	平均的な荷さばき等処理時間			延べ荷さばき処理時間
7時　～ 8時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
8時　～ 9時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
9時　～ 10時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
10時　～ 11時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
11時　～ 12時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
12時　～ 13時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
13時　～ 14時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
14時　～ 15時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
15時　～ 16時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
16時　～ 17時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
17時　～ 18時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
18時　～ 19時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
19時　～ 20時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
20時　～ 21時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
21時　～ 22時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
22時　～ 23時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
23時　～ 24時	○台	○台	○台	○台	２ｔ　○分	４ｔ　○分	廃　○分	○分
合計	○台	○台	○台	○台				

【記載例】
・同時に○台（○○分）の作業が可能なため、ピーク時の○台（○○分）に対応可能と考えています。万一○台以上の荷さばき車両が集中した場合には、待機場所での待機が可能であり、周辺交通に影響を及ぼすことはありません。また、道路上での入庫待ち等を発生させることがないよう、計画的な荷さばきを徹底します。

※ ピーク時における対応策について記載してください。
※ 交通整理員の配置など、荷さばき時における交通安全上の配慮事項があれば、記載してください。
※ 特に通学路に出入口が面している場合など、通学時間帯についての配慮事項があれば記載してください。

１０　遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面

【規則第４条第１項第８号】

遮音壁	遮音壁の高さ	遮音壁の厚さ	材質・構造	遮音壁の位置
№○	○．○m	○．○m		図№○

別途添付「Ⅱ－３　騒音予測資料（4)予測・評価の前提条件　⑥ 遮音壁の位置及び高さ」（ｐ.○）

※ 遮音壁を設置する場合は、その構造（高さ、厚さ・材質）及び位置を記載してください（「騒音予測資料を参照」でも結構です）。
※ 図面にも遮音壁の位置を記載してください。
※ 遮音壁を設置しない場合は、「遮音壁の設置なし」と記載してください。

１１　冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼動時間帯及び位置を示す図面

【規則第４条第１項第９号】

別途添付「Ⅱ－３　騒音予測資料（4)予測・評価の前提条件　② 定常騒音（冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機の稼動時間帯及び位置）」（ｐ.○）

※ 『騒音予測資料』を参照の上、関連の設備及び稼動時間帯の一覧を記載してください（数が多い場合は「騒音予測資料を参照」でも結構です）。
※ 該当する設備がない場合は、「該当の設備なし」と記載してください。

１２　平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠
【規則第４条第１項第１０号】

※　平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果を記載してください。
※　「予測結果の評価」には騒音に対する対策等の詳細（超過の理由や対策）を記載してください。
※　予測方法は、新設の「騒音予測資料」を参照してください。
※　「騒音予測不要」の場合があります。P32を参照してください。
※　予測結果が環境基準を超過する場合は、予測結果に網掛けをしてください。

予測地点		昼間		夜間	
	GLからの予測地点の高さ（m）	環境基準（dB）	予測結果（dB）	環境基準（dB）	予測結果（dB）
A					
B					
C					
D					

予測結果の評価について

【記載例】
昼間、夜間ともに、すべての予測地点において等価騒音レベルは環境基準値を下回ります。現状、近隣住民の方々より騒音に関するご意見を頂いてはおりませんが、ご意見を頂いた場合は誠意を持って対応いたします。

算出根拠については、別途添付「Ⅱ－３　騒音予測資料（5)平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測結果とその算出根拠」（ｐ.○）

＜騒音予測について＞
※　騒音対策を施したあとの騒音予測結果を記載してください。
※　騒音予測地点は、建物の周囲(４方向)からそれぞれ近接した最も騒音の影響を受けやすい地点に立地し又は立地可能な住居等の屋外（原則として相手方の敷地の境界線）とし、Ａ地点、Ｂ地点、Ｃ地点、Ｄ地点等と表記してください。（敷地の一辺が５０ｍ以上ある場合等、敷地の形状によっては適宜予測地点を追加してください。）
※　騒音発生源と予測地点、周辺環境との関係が分かるよう、別添図面（下記①～④）に各予測地点を記載してください（「Ⅱ－１　添付図面」参照）。
　① 騒音予測に関する平面図
　② 騒音発生源となる施設・設備の配置図
　③ 騒音発生源・予測地点・遮音壁等の立面図
　④ 建物構造の分かる図面
※　各予測地点の騒音レベルの算出根拠は別添資料とし、算出過程を明示してください。
※　算出根拠の様式は、「Ⅱ－３ 騒音予測資料」を参照してください。

１３ 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及び算出根拠

【規則第４条第１項第１１号】

※ 深夜営業その他の理由により夜間(午後11時～翌日午前６時)騒音が発生する見込みがある場合のみ記載してください（該当なしの場合は、「該当なし」と記載）。
※ 「予測結果の評価」には、騒音に対する対策等の詳細（超過の理由、対策等）を記載してください。
※ 保全対象建物の壁面予測を行った場合は、その結果も記載してください。
※ 予測方法は、新設の「騒音予測資料」を参照してください。
※ 「騒音予測不要」の場合があります。P32を参照してください。
※ 予測結果が規制基準を超過する場合は、予測結果に網掛けをしてください。

予測地点	GLからの予測地点の高さ（m）	規制基準（dB）	予測結果（dB）
a			
b			
c			
d			

予測結果の評価について

【記載例】
予測地点○地点において、騒音レベルの最大値の合成値は規制基準を下回りますが、予測地点○地点においては○○の影響により騒音レベルの最大値の合成値は規制基準を上回ります。設備機器のメンテナンスを行うほか、来店車両出入口及び駐車場内に徐行を促す看板を設置する等、騒音レベルの低減に努めますが、近隣から騒音に関するご意見を頂いた場合には、誠意をもって対応します。

算出根拠については、別途添付「Ⅱ－３ 騒音予測資料（6)夜間において大規模小売店舗の施設運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠」（ｐ.○）

＜騒音予測について＞
※ 騒音予測地点は、隣接する住居等への影響を考慮した高さにおける店舗の敷地境界線とし、ａ地点、ｂ地点、ｃ地点、ｄ地点等と表記してください。
※ 敷地の一辺が５０ｍ以上ある場合等、敷地の形状によっては適宜予測地点を追加してください。
※ 夜間最大値が規制基準を超える場合は、保全対象建物での壁面予測も行ってください。
※ 騒音発生源と予測地点、周辺環境との関係が分かるよう、別添図面（下記①～④）に各予測地点を記載してください。（「Ⅱ－１　添付図面」参照）
① 騒音予測に関する平面図
② 騒音発生源となる施設・設備の配置図
③ 騒音発生源・予測地点・遮音壁等の立面図
④ 建物構造の分かる図面
※ 各予測地点の騒音レベルの算出根拠は別添資料とし、算出過程を明示してください。
※ 算出根拠の様式は、「Ⅱ－３ 騒音予測資料」を参照してください。

１４ 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

【規則第４条第１項第１２号】

(1) 廃棄物等の排出量等の予測

廃棄物等の種類		１日当たりの排出容量		保管日数		必要な保管容量	
項　目	実際の分類	変更前（A）	変更後（A’）	変更前（B）	変更後（B’）	変更前（A×B）	変更後（A’×B’）
紙製廃棄物等（再資源化の可能なものに限る）		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
金属製廃棄物等（アルミ製、スチール製の缶等）		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
ガラス製廃棄物等（ガラス製の容器等）		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
プラスチック製廃棄物等（飲料容器、食料品トレイ等）		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
生ごみ等（食品廃棄物等）		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
その他の可燃性廃棄物等		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
		○．○○○○㎥	○．○○○○㎥	○日	○日	○．○○○○㎥	○．○○○○㎥
合　　計						○．○○㎥	○．○○㎥

※ 廃棄物を実際の分類に従って、可能な限り詳細に記載してください。
※ 種別ごとに保管容量が予測容量に対応できることを検証してください。
※ 下記(3)で添付する「事業用大規模建築物における再利用計画書」が無い場合は、廃棄物の現状の排出量が分かる書類を添付してください。
※ 廃棄物毎の排出容量、保管容量は、小数点以下第５位を四捨五入し、小数点以下第４位まで記載してください。
※ 合計値は、小数点以下第３位を四捨五入し、小数点以下第２位まで記載してください。

【記載例】
閉店時刻の繰下げに伴う廃棄物の排出予測容量は、上記のとおりです。
（予測根拠）
閉店時刻の繰下げに伴い売上高５％増を予測しており、廃棄物の排出容量も上記のように５％増加を予測しています。
現状の廃棄物保管施設の容量△△．△△㎥に対し、排出予測量は○○．○○㎥のため、変更後においても現在の施設で十分対応できます。

(2) ごみの発生抑制

【記載例】
当店舗では、ごみの発生抑制の取り組みとして、商品の無包装でのバラ売り、簡易包装の実施、買物袋持参客に対するポイント還元、通い箱による配送を既に実施しています。今後の取り組みとして、○○を計画しています。

(3) ごみの減量化計画

【記載例】
当店舗は、小売業として率先して環境問題に取り組んでおります。再利用、リサイクルの促進はもとより、ごみを出さないことに重点を置き、具体的には○○を実施しています。○年度の排出量予測では、ごみ発生量を前年度より○○トン減らす計画です。
別紙「事業用大規模建築物における再利用計画書（→区市町村提出の計画書写し）」参照

(4) リサイクルに対する取り組みについて

※ 家電リサイクル法、食品リサイクル法、容器包装リサイクル法、資源有効利用促進法に対する取り組みについて、それぞれ記載してください。
※ 家電リサイクルについては、回収ルート、店内の保管場所等を記載してください。
※ 食品リサイクルについては、種類ごとに、実際の取り組み、計画や検討中の内容を記載してください。
※ パソコンのリサイクルについては、回収ルート、店内の保管場所を記載してください。

【記載例】

廃棄物等の種類	処理方法及びリサイクルの方法等	リサイクル割合（量）	委託業者名（最終処分業者名）
紙製廃棄物等	段ボール、コピー用紙のリサイクル実施（業者に委託） ※ 段ボール→段ボール等、コピー用紙→トイレットペーパー等に再生		
その他可燃物	野菜クズのリサイクル実施（業者に委託） ※ 野菜クズ→肥料等 他は、ごみ処理業者に委託し通常の廃棄処理		
缶・瓶類	缶・瓶のリサイクル実施（業者に委託） ※ 缶、瓶→飲料缶、自動車部品等に再生		
ペットボトル	ペットボトルのリサイクル実施（業者に委託） ※ ペットボトル→衣料品等に再生		
ビニール・プラスチック	発泡スチロールのリサイクル実施（業者に委託） ※ 発泡スチロール→プランター等に再生		
その他不燃ごみ	魚アラ、廃油のリサイクル実施（業者に委託） ※ 魚アラ→飼料・肥料等、廃油→石鹸等に再生		

（別紙「ごみ処理リサイクルフロー図」写し参照）

（参考）

品　　目	再　　生　　用　　途
アルミ缶	アルミ缶、ガスレンジパネル、フライパン等
牛乳パック	トイレットペーパー、包装紙、チラシ等
食品トレイ	ハンガー、ベンチ等のプラスチック等
レジ袋	業務用ポリ袋等

※ 大規模小売店舗における、各区市町村の廃棄物の処理及び再利用に関する条例に基づく処理状況について、記載してください。

１５　防犯・防災対策への協力

※　防犯対策、防災対策について、それぞれ記載してください。

(1) 防犯対策

防犯対策への協力の予定及び概要

【記載例】
・巡視員が定期的に巡回し防犯に努めます。
・防犯カメラを店舗出入口等に設置し監視します。
・地域パトロールの活動に参加し地域の防犯に協力します。

店舗閉店後、深夜時間帯の防犯対策

【記載例】
　店舗閉店後は、出入口をチェーン等で施錠します。また、警備は機械警備により防犯に努めて、協定等について締結要請がある場合は必要な協力を行います。
＜深夜(午後１１時から翌日午前４時)に営業する場合＞
　東京都青少年の健全な育成に関する条例に基づき、深夜の時間帯に施設内及び敷地内にいる青少年に対し、帰宅を促すよう努めます。

(2) 防災対策

防災協定等締結の有無	締　結　協　定　の　内　容
有　・　無	

防災協定計画の予定及び概要

【記載例】
　災害時の避難場所として、地方公共団体と協定を締結しています。

※　街並みづくりや緑化、景観等での配慮がある場合は、新設を参考に、適宜記載してください。

１６　社会貢献等配慮事項

※　特記すべき事項があれば記載してください。

Ⅱ　別　添　書　類

１　添付図面

※　記載事項等は １ 新設の場合 Ⅱ-１ （P56）を参照してください。

２　騒音予測資料

※　記載事項等は １ 新設の場合 Ⅱ-３ （P63）を参照してください。